

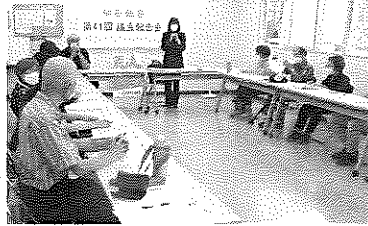
日本共産党  
流山北部後援会

# ニュースあすなる

2022年8月  
第282号  
発行責任者  
菊池 伍郎  
TEL/FAX  
7154-0526  
小倉 卓郎  
TEL/FAX  
7155-0272  
(部内資料)

## 環境問題に逆行の指定ごみ袋

### 市民の納得得られず 効果も見えず



第41回植田和子議会報告会が8月7日午前

から2年間、日本共産党市議団は毎議会ごとに市民の理解が得られない以

ては、市が発表しては完全に一致しない」と認めました。

10時から北部公民館で行われました。菊池後援会長の挨拶のあと植田議員は、6月議会で自身が質問した指定ごみ袋とジェンダー平等などについて詳しく報告しました。(写真中央)

この4月、本格導入されたので改めて制度の撤回を求めましたが当局は「取りやめる考えはない」と。ごみ行政は市民の協力で成り立つものですが、「市民の合意と納得は広がったと認識しているのか」との質問に「納得とは完全に一致しない」と認めました。

### 植田和子 議会報告会

10時から北部公民館で行われました。菊池後援会長の挨拶のあと植田議員は、6月議会で自身が質問した指定ごみ袋とジェンダー平等などについて詳しく報告しました。(写真中央)

## 日本は核兵器禁止条約に参加を!!

## 77年目の 広島・長崎

6日広島、9日長崎は77年目の夏を迎えました。ウクライナ、ロシアを含む海外代表を迎えて原水爆禁止世界大会も3年ぶりに開催され、核兵器

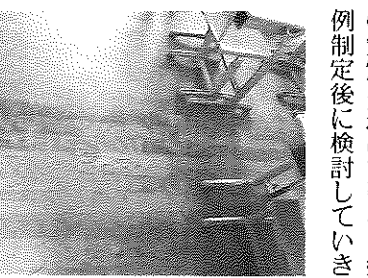
のない世界へ誓いあいました。6日に行われた広島市主催の平和式典には、岸田首相、国連のアントニオ・グテレス事務総長も参加しました。広島市長による平和宣言には「一回の核兵器禁止条約締結国会議には日本も参加し、1日も早く締結国となる

宣言されています。しかし、岸田首相はいさついで核兵器禁止条約やNPT第6条に基づく核保有国の軍縮義務にはいさつい触れませんでした。9日の長崎の平和式典でも被爆者代表や長崎市長が政府に核兵器禁止条約の批准を迫りました。

東深井 KO

## 再稼働やめ 原発から撤退を!!

江戸小の傷んだ教室の床



よう強く求めると

「男女共同参画の新たな施策として、多様性を尊重する社会推進条例の策定を進めている。条例制定後に検討していきます」との答弁でした。

こんにちは 植田和子です



8月12日 7日の議会報告会にはたくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。議会報告会で、流山市は「コロナの無料検査センター」や、無料の検査キットの配布はやっているのか、という質問がありましたので、あらためて調べました。

無料検査センターは休止中のみ再開予定はない、ことが明らかになりました。再開するには医師、看護師、保健師を配置する予算が必要ですが、予算を付ける予定もありません。流山市は無料検査キットを配布する予定もありません。市が何もしない代わりに、医療機関や民間が独自に発熱外来・検査を始めました。11日の広報1面に、「もしもコロナに感染したら」という記事を載せていました。内容は、発熱したら4日間自宅で寝ておね、そのための解熱剤、食品、日用品は買い置きして、重症化するまでは市民の自己責任で乗り切ってください、と云うようなものです。市民の命に背を向け続ける流山市には、みなさんの声が必要です。市長への手紙、秘書広報課へのメールなども活用して、市民の声を届けましょう。日本共産党市議団も引き続き取り組みます。料の検査キットを配布する予定もありません。市が何もしない代わりに、医療機関や民間が独自に発熱外来・検査を始めました。11日の広報1面に、「もしもコロナに感染したら」という記事を載せていました。内容は、発熱したら4日間自宅で寝ておね、そのための解熱剤、食品、日用品は買い置きして、重症化するまでは市民の自己責任で乗り切ってください、と云うようなものです。市民の命に背を向け続ける流山市には、みなさんの声が必要です。市長への手紙、秘書広報課へのメールなども活用して、市民の声を届けましょう。日本共産党市議団も引き続き取り組みます。

### ヘッドライト

「台風8号は千葉県上陸」との報道に、すわ一大事と、滅多に縮めない雨戸を懸命に締めて回った。しかし、一方では「いつものことで大したことはない」とも思う。案の定いつの間にか通り過ぎた▼幸いなことに流山は大きな自然災害から免れている。台風や大雪などの心配をしてもほとんど免振りだ。いいことではあるがなにか無駄なことをさせられたような気がした。▼だが一国の政府が根拠もなしに急拡大は「行動規制をしない」と対策もなしに容認するとなると話が違ふ。ここでは「何とかなるだろう」とは困る。熱があれば外来に行く。だが病院は患者をさばききれない。自分が感染しても他人に移しても「自己責任」か。菅前総理は「自助」を強調した。流山市も国横引きだ。自治体としての主体性を▼そもそもこの行動の自由、居住移転の自由などは政府が許可するものではない。制限することが、異常なのだどこまで理解しているのだろう。

### 誰のための流山市

「台風8号は千葉県上陸」との報道に、すわ一大事と、滅多に縮めない雨戸を懸命に締めて回った。しかし、一方では「いつものことで大したことはない」とも思う。案の定いつの間にか通り過ぎた▼幸いなことに流山は大きな自然災害から免れている。台風や大雪などの心配をしてもほとんど免振りだ。いいことではあるがなにか無駄なことをさせられたような気がした。▼だが一国の政府が根拠もなしに急拡大は「行動規制をしない」と対策もなしに容認するとなると話が違ふ。ここでは「何とかなるだろう」とは困る。熱があれば外来に行く。だが病院は患者をさばききれない。自分が感染しても他人に移しても「自己責任」か。菅前総理は「自助」を強調した。流山市も国横引きだ。自治体としての主体性を▼そもそもこの行動の自由、居住移転の自由などは政府が許可するものではない。制限することが、異常なのだどこまで理解しているのだろう。

# 岸田内閣 無策!!

コロナ感染者累計、判っているだけで千5百万人。国民の1割は感染している。世界では5億人。

一定の感染者が出れば、抗体を持った人が増えるので、それ以後は収束に向かうという論もある。しかし日本の現実

は収まるどころか厳しい。発熱しても自宅療養を求められ、同居しない家族まで、その一家に代って、食料の調達をしている。

型は感染力が強いと言われ、老人ホームや病院、保育園などでクラスターが起り、職員が幾人も感染して人手が足りない。検査で陽性が判明しても、陽性者が陽性者を介護する陽陽介護などと言う深刻な事態。相撲や野球の試合ができなくなるという

7月25日(月)、24日に柏市から引き継いだ平和大行進の横断幕(北海道から東京コース)のもとに集まり、セ

## 2022年 流山市 国民平和大行進



「ロシアのウクライナ侵攻はやめよ」などの願いを通り過ぎる沿道の人や車に向かって、大きく手を振りながら歩きました。

おたかの森駅では、井崎市長のメッセージ、主催

美原 K

3年ぶりに行進がなかった、平和大行進は「核兵器廃絶」「9条を守り活かした政治を」

暑い盛りの行動でした。全国から各団体が「核廃絶」の思いを託したペナントが原水爆禁止世界大会の会場で大きな横断幕のよ

政府の対策は逃げこれだけ感染が広がっているのに、岸田内閣は全く無策だ。発熱があつて病院に駆けつけてもあちらでもこちらでも門前払い。すでに医療崩壊が起きている。危機感を持った日本感染症学会など4学会は声明を発表。「症状が軽い場合、受診や検査せず自宅待機を」というわけだ。

守る方策を探すより、対策をしない理由を探すのに懸命だ。感染拡大を防ぐより、報告を少なくする方法を探る。

治療薬の開発を急ぐことではないだろうか。5兆円も軍事費を増やすと言いつつ、医療の充実にも関心がない岸田内閣。自民党の中にウィルスのように広がっている統一教会と縁をきり、国民の側に立つ政治を!

# 国葬に反対!!

安倍元首相が銃撃され死亡してから1ヶ月以上経ちましたが、衝撃的な事件でした。参議院選挙中に多くのテレビ局は追悼、弔意一色となり、岸田首相は「国葬」を行うと発言、閣議決定をしました。

交の分野でも実績を残すなど、功績は素晴らしいと「等々、政府、マスコミは持ち上げました。私は、事件を見て安倍

示を受けた職員が自殺に追い込まれました。桜を見る会の前夜祭の答弁でも事実と異なる説明を118回もあつた事が判明。そして「安倍元首相」や「秘密保護法」など憲法

理由は「憲政史上最長にわたり実行力と重任を担い、東日本大震災からの復興、日本経済の再生、日米関係を基軸とした外

元首相に生きていてほしい

9条を踏みにじり、自衛隊を米軍と一緒に戦争に

「憲法違反常習首相」と

東深井 菊池伍郎

7月末に長野県にある「蓼科山」に登りました。遠くから見る蓼科山はお腕を伏せたようななだらかな山でしたが、いざ登り始めるとゴロゴロとした岩、岩、岩ばかり。土の道がほとんどなく、休憩ポイントとなつている「蓼科山荘」からの最後の登りは、大きな岩ばかりで四肢をどこに置くか考えながら・・・まるで「ボルダリング」をしているような状態でした。大変な登りでしたが頂上は、360度の素晴らしい

行つてきました 蓼科山に!

美しい展望!八ヶ岳連峰の全景と南・中央・北アルプスなどが見渡せました。こんなご褒美がもらえるので山登りはやめられません! 東深井 T

政治革新の道しるべ、真実つたえ希望はこぼ

政治革新の道しるべ、真実つたえ希望はこぼ

**赤旗**

日刊●月 3497円  
日曜版●月 930円

あなたも読んでみませんか。

**あすなる川柳**

●吾が身をも 守れなかつた 安倍(元)総理 恨みを抱く一人の国民からも身を防衛できなかった

●敵造る 怖さを知るか 安倍総理 敵を作つたではないかということを知つたらどうか

●教会との 境界わからぬ 新内閣 次々露見する閣僚と統一教会との癒着。どこまでなら許されるという煮え切らなさが摘根を残す